

中学校 社会

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

- 1 次の表は、世界遺産条約（世界文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約）により記載された、我が国の世界遺産一覧表記載物件、および暫定一覧表記載物件の一部である。これについて、下の（１）～（１１）の問いに答えよ。

世界遺産一覧表記載物件	記載年
A 法隆寺地域の仏教建造物	平成５年
B 姫路城	平成５年
C 古都京都の文化財	平成６年
D 厳島神社	平成８年
E 古都奈良の文化財	平成10年
F 琉球王国のグスク及び関連資産群	平成12年
(a) 銀山遺跡とその文化的景観	平成19年
G 富岡製糸場と絹産業遺産群	平成26年
我が国の暫定一覧表記載物件	記載年
金を中心とする (b) 鉱山の遺産群	平成22年
H 百舌鳥・古市古墳群	平成22年

文化庁 世界遺産の概要・我が国の世界遺産一覧表記載物件、
我が国の暫定一覧表記載文化遺産より抜粋

- (１) 表中Aについて、次の史料は、法隆寺を建立した厩戸皇子が制定した憲法十七条の一部である。空欄 (①)、(②) にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

一に曰く、(①) なるを以て貴しとし、忤ふること無きを宗とせよ。
二に曰く、篤く (②) を敬え。
三に曰く、詔を承りては必ず謹め。 (『日本書紀』)

- (２) 表中Bについて、関ヶ原の戦いの直後、播磨52万石の領主となり、現在残っている天守閣を構築した人物の名前を答えよ。
(３) 表中Cについて、右の写真は、応仁の乱の後につくられた、日本最古の書院造として国宝に指定されている東求堂同仁斎である。この建物がある寺院の名前を答えよ。



- (4) 表中Dについて、厳島神社を現在の規模に拡大した、平家の棟梁とは誰か答えよ。
- (5) 表中Eについて、下のア～オのうち、都が平城京に置かれてから長岡京に移るまでに建造され、現在も残っている建造物を1つ選んで記号で答えよ。

ア 東大寺南大門 イ 春日大社本社本殿 ウ 薬師寺金堂 エ 東大寺正倉院
オ 興福寺五重塔

- (6) 表中Fについて、3つの勢力に分かれていた琉球を統一したのは何氏か答えよ。

また、下の写真は、世界文化遺産構成資産の1つである琉球城郭の復興正殿である。この城郭の名前を答えよ。



- (7) 表中Gについて、富岡製糸場は官営模範工場として、群馬県に建設された。その約10年後、大阪には日本初の蒸気力による紡績工場である大阪紡績会社が創業した。「製糸業」と「紡績業」の違いについて、簡潔に説明せよ。
- (8) 表中Gについて、ほかにも、電信の敷設、郵便制度の創設、鉄道開設など、政府は欧米列強にならって、経済・産業の近代化を推し進めた。このような政府の一連の動きを、当時「富国強兵・〇〇〇〇」と呼んでいた。空欄に適切な漢字を入れて答えよ。
- (9) 表中A～Gの世界遺産記載物件を成立時代の古い順に並び替え、A～Gの記号で答えよ。ただし、その記載物件の成立時代は、それぞれ設問(1)～(7)の文中に下線部がつけられている出来事の時代とする。
- (10) 表中Hについて、平成22年、大阪府にある百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産に申請された。この古墳群にある、墳丘長480mを超える日本最大の前方後円墳である「百舌鳥耳原中陵」は、一般には「大山(大仙)古墳」と呼ばれているが、宮内庁が治定している被葬者の名前を答えよ。
- (11) 表中(a)にあてはまる銀山、(b)にあてはまる鉱山の名前をそれぞれ答えよ。

2

19世紀のアメリカに関する問題である。次の（１）、（２）の問いに答えよ。

（１）次の史料を読んで、ア～ウの問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『新版 世界各国史 24 アメリカ史』紀平英作 編／株式会社山川出版社
まえがき 1行目から4行目まで

（紀平英作編『新版 世界各国史24 アメリカ史』）

ア 上記史料は、アメリカ東インド艦隊の四隻の軍艦が来航した際に江戸幕府へ提出されたものである。この艦隊を率いた総司令官は誰か答えよ。

イ 史料中 A に入る地名を答えよ。

ウ 史料中の下線部「書簡」で日本に求めた内容について、具体的に2つあげよ。

（２）次のア～カの問いに答えよ。

ア 1820年のミズーリ協定で定められた内容について簡潔に説明せよ。

イ 次のa～dの各文を年代の古いものから順に記号で答えよ。

a カンザス・ネブラスカ法が制定された。

b 南京条約と同様の内容である望厦条約が結ばれた。

c リンカーンが大統領に選出された。

d 日米修好通商条約が調印された。

ウ 1862年に定められたホームステッド法について、「開墾」・「無償」という言葉を用いて、簡潔に説明せよ。

エ 1890年の国勢調査で消滅が宣言された開拓地域と未開拓地域との境を何というか答えよ。

オ 1898年、アメリカがカリブ海から太平洋の島々にまで領土を拡大することになった戦争は、何と呼ばれているか答えよ。

カ 国務長官ジョン・ヘイが、清国の領土と行政の保全と通商の機会均等について、諸外国に提唱した宣言は何か答えよ。

3

次の地図を見て、【A】～【C】の文章を読み、以下の（１）～（６）の問いに答えよ。



【A】 世界最長のこの河川は、ビクトリア湖付近を源流とする河川とエチオピア高原から流れる河川が合流し、河口に広大な三角州を形成して（ あ ）に注いでいる。

【B】 この河川はアンデス山脈を水源とし、ほぼ赤道と平行して東に流れ（ い ）に注いでいる。この河川が流れるブラジルは、_(a)鉱産資源も豊富で、経済発展が著しい。

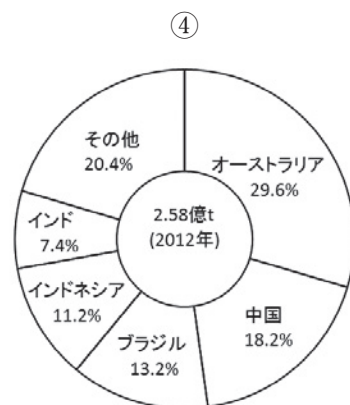
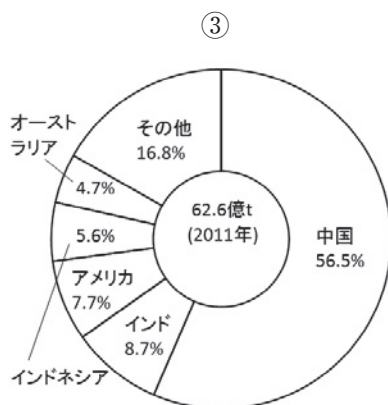
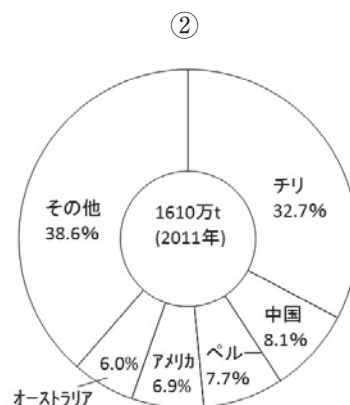
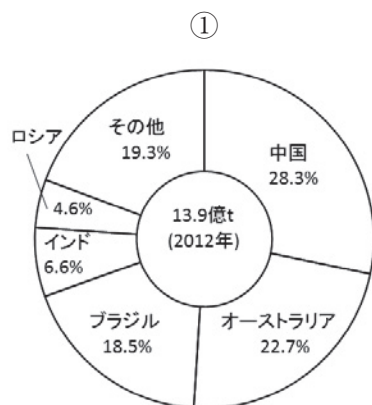
【C】 この河川はアルプス山脈を水源とし、複数の国を流れ、ロッテルダム付近で（ う ）に注いでいる。

（１）【A】～【C】の河川名を答えよ。また、それぞれの河川がある大陸を地図中のア～オから選び記号で答えよ。

（２）文中（ あ ）、（ い ）、（ う ）にあてはまる海洋名を答えよ。

(3) 下線部 (a) について、次の①～④は、ある鉱産資源の産出量の国別の割合を表したものである。あてはまる資源を次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 銅鉱 イ 石炭 ウ 鉄鉱石 エ ボーキサイト



(『データブック オブ・ザ・ワールド 2015』による)

(4) 【C】で記されている河川のように複数の国の領土を流れ、条約締結国の船舶については自由に航行できる河川を何というか。

(5) 地図中のXの国の首都が4月1日の正午のとき東京は何月何日何時か、午前午後を明記して答えよ。

(6) 地図中に  で示した海域には、将来水没が予想される島々がある。海面上昇の原因として考えられることを「化石燃料」という語句を用いて、簡潔に説明せよ。

- 4 次の文章を読んで、(1)～(4)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。
出典：『法の世界』(上) モンテスキュー著／株式会社岩波書店
野田良之・稲本洋之助・上原行雄・田中治男・三辺博之・横田地弘 訳
292ページ5行目から292ページ7行目まで

〈野田良之・稲本洋之助・上原行雄・田中治男・三辺博之・横田地弘 訳／『法の世界』岩波書店〉

- (1) 上の文章は、1748年にモンテスキューが著した『法の世界』の一部である。この書物で述べられた権力分立のしくみを何というか。
- (2) 文中の下線部Aについて、「法律を作る権力」は、日本国憲法では立法権として国会に属している。国会に関する①～③の問いに答えよ。
- ① 次の日本国憲法の条文の一部を読み、()に入る適切な語句を記せ。
第四十一条 国会は、国権の()であつて、国の唯一の立法機関である。
- ② 衆議院の優越が認められている理由を書け。
- ③ 次にあげるア～オのうち、衆議院の優越が認められていないものを1つ選び記号で答えよ。
ア 法律案の議決 イ 予算の議決 ウ 条約の承認
エ 内閣総理大臣の指名 オ 憲法改正の発議
- (3) 文中の下線部Bについて、「公的な決定を執行する権力」は、日本国憲法では行政権として内閣に属している。内閣に関する①、②の問いに答えよ。
- ① 次の日本国憲法の条文を読み、空欄(ア)、(イ)に入る適切な語句を記せ。
第七十三条 内閣は、他の一般行政事務の外、左の事務を行ふ。
一 法律を誠実に執行し、国務を総理すること。
二 (ア) 関係进行处理すること。
三 条約を締結すること。但し、事前に、時宜によつては事後に、国会の承認を経ることを必要とする。
四 法律の定める基準に従ひ、官吏に関する事務を掌理すること。
五 予算を作成して国会に提出すること。
六 この憲法及び法律の規定を実施するために、(イ)を制定すること。但し、(イ)には、特にその法律の委任がある場合を除いては、罰則を設けることができない。
七 大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復権を決定すること。
- ② 衆議院で内閣不信任の決議案が可決された場合、日本国憲法第六十九条では、内閣はどのような対処をとるよう定められているか。次の文の空欄にあてはまる内容を書け。
[ア] されない限り、[イ] をしなければならない。

(4) 文中の下線部Cについて、「犯罪や個人間の紛争を裁判する権力」は、日本国憲法では司法権として裁判所に属している。裁判所に関する①、②の問いに答えよ。

① 次の文章を読んで空欄（ ア ）、（ イ ）に入る適切な語句を記せ。

第一審裁判所の判決に不服のある当事者は、上級裁判所に（ ア ）することができ、第二審裁判所の判決に不服のある当事者は、さらに上級の裁判所に（ イ ）することができる。

② 平成21年5月21日に始まった裁判員制度について、ア、イの問いに答えよ。

ア 裁判員が参加する裁判の種類を書け。

イ 裁判員が審理に立ち会い、裁判官とともに判断することを2点、簡潔に述べよ。

- 5 近畿地方に関する、以下の（１）、（２）の問いに答えよ。

図 1



- （１）次の統計をもとに、A～Gにあてはまる府県を図 1 中のア～キから選び記号で答えよ。

	面積 (km ²)	人口 (千人)	農業産出額 (億円)	海面漁業漁獲量 (t)	製造物出荷額等 (億円)
A	8,396	5,558	1,522	54,880	144,212
B	5,777	1,833	1,122	181,623	101,721
C	4,726	979	1,022	24,896	28,851
D	4,613	2,617	718	11,470	47,118
E	4,017	1,416	665	—	63,113
F	3,691	1,383	437	—	17,750
G	1,901	8,849	344	21,518	162,386

（『データでみる県勢 2015年版』による）

- (2) 図2は、2万5千分の1地形図（平成14年10月1日発行）「宮津」の一部である。
これを見て、次の①～③の問いに答えよ。

図2



- ① 図2で示された場所のある府県を図1中のア～キから選び記号で答えよ。
- ② 図2から読み取れる内容として適切なものを次のア～エから2つ選び、記号で答えよ。
ア 「あまのはしだて」駅から見ると「二本松」は、ほぼ北東にある。
イ abとcdの斜面を比べたとき、abの方が急である。
ウ 宮津湾西部の沿岸流は北から南へ流れている。
エ eで囲まれた部分には針葉樹が広がっている。
- ③ 「あまのはしだて」駅から「二本松」まで地図中では5cmである。実際の距離は何キロメートルか求めよ。

- 6 中学校学習指導要領（平成20年3月告示）第2章第2節社会で示されている文章の一部を読み、問いに答えよ。

（1）次の文章は、〔公民的分野〕「1 目標」の一部である。文中の空欄（①）～（⑥）にあてはまる語句を答えよ。

1 目標

- (1) 個人の尊厳と（①）の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、（②）主義に関する理解を深めるとともに、国民主権を担う（③）として必要な基礎的教養を培う。
- (2) （②）政治の意義、国民の生活の向上と経済活動とのかかわり及び現代の社会生活などについて、個人と社会とのかかわりを中心に理解を深め、現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする態度を育てる。
- (3) 国際的な相互依存関係の深まりの中で、世界（④）の実現と人類の（⑤）の増大のために、各国が相互に（⑥）を尊重し、各国民が協力し合うことが重要であることを認識させるとともに、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることが大切であることを自覚させる。

（2）〔公民的分野〕「2 内容」(1) 私たちと現代社会 イ 現代社会をとらえる見方や考え方
には、次のように示されている。

人間は本来社会的存在であることに着目させ、社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義について考えさせ、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎として、対立と合意、効率と公正などについて理解させる。その際、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任などに気付かせる。

この中項目は、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎を養うことをねらいとしているが、この見方や考え方の基礎を構成する諸概念は抽象的であるため、生徒が身に付けるに当たっては、社会生活に見られる具体的な事例を取り上げて考えさせていくなどの工夫が必要となる。

生徒会で予算を決める（配分する）事例を取り上げる場合、文中、下線部の「対立」と「合意」、「効率」と「公正」について、あなたならどう説明するか具体的に述べよ。